



研究者による ディスカバリートーク

●1月の概要●



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science

日程	分野	講師	テーマ	概要	実施フロア	
5日	土	植物	樋口 正信	干支から見たコケの名前	和名には合点がいくものもあれば首を傾げるようなものもあります。干支に関連した名前の由来を考えます。	地球館3階講義室 ※※
	土	理工学	洞口 俊博	最近の天文学の話題	宇宙に関する最近のトピックスについて解説します。	地球館B3階DP 15時～17時～
6日	日	地学	齋藤 めぐみ	◆ライト◆ チリも積もれば山となる	水中の小さな生物プランクトンが海や湖の底にゆっくりと降り積もって、地層ができていく様子を紹介します。	地球館B2階DP ※
	日	動物	倉持 利明	小笠原諸島の魚類寄生虫	小笠原諸島で調べた魚類寄生虫の種類、寄生虫相の特徴などを解説します。	地球館3階講義室 ※※
12日	土	理工学	鈴木 一義	江戸時代の技術について	江戸時代の科学や技術について解説します。	地球館2階DP ※
	土	動物	西海 功	日本の鳥の特徴	日本を代表する鳥たちとその由来について展示を見ながら解説します。	日本館2階 ※※
13日	日	地学	芳賀 拓真	海底の貝「化石」	海底から採れる貝殻はいつの時代のものなのでしょう。最近の研究から明らかになった、日本沿岸の貝類相のダイナミックな変化などを紹介します。	地球館3階講義室 ※
	日	植物	秋山 忍	◆ライト◆ 花のつき方	花のつき方は、植物を見分けるポイントのひとつです。主な花のつき方について解説します。	地球館1階DP ※※
14日	月・祝	動物	井手 竜也	ミャンマーのハチ調査	2017年と2018年におこなったミャンマーにおけるハチの調査の様相とそこで見られたハチについてご紹介します。	地球館3階講義室 ※
	月・祝	人類	篠田 謙一	企画展「砂丘に眠る弥生人」について	企画展「砂丘に眠る弥生人」について解説します。	地球館3階講義室 ※※
19日	土	理工学	前島 正裕	明治150年記念 特別展「千の技術博」開催中	当館では特別展「千の技術博」が開催中です。その見所や展示制作裏話を紹介します。	地球館2階DP ※
	土	動物	小野 展嗣	クモのはなし	糸や毒の話を中心に、クモ類についての話題を提供します。 ★小野先生の最終ディスカバリートークです。	地球館2階DP ※※
20日	日	地学	佐野 貴司	◆ライト◆ 火山の話	最近の火山噴火や研究を15分程度で紹介します。	地球館2階DP ※
	日	動物	齋藤 寛	貝の生活	身近な貝を例に、貝の食べ物や成長のしかたなど、貝の生活について解説します。	地球館2階DP ※※
26日	土	植物	保坂 健太郎	いのししときのこ	今年は亥(いのしし)年。 きのこといのししの間にはどんな関係があるのでしょうか？	地球館2階DP ※※
27日	日	動物	中江 雅典	サケ・マスのひみつ	近年、サケの資源量減少などが問題となっています。推定される減少要因や近年の研究などを易しく解説します。	地球館3階講義室 ※
	日	動物	篠原 現人	黒潮と魚類	名前は良く知られていますが、実はわからないことも多い黒潮が、日本の魚類に与えている影響を紹介します。	地球館3階講義室 ※※

時間：※は11時と13時 ※※は12時と14時から。各回約30分。

同じ内容でそれぞれ2回開催します。

◆ライト◆マークの回は、初めて参加される方向けの短めのトークです。

◆プラス◆マークの回は、より発展的な内容を含む長めのトークです。

テーマにより時間が短縮されたり延長されることがあります。

詳細は当日受付でご確認ください。

受付：会場の入口で、始まる15分前から受け付けています。(先着順、予約はできません)

★日本館が会場のときは実施フロアの中央回廊で受付をします。

定員：15席。定員を超えた場合は立見となります。講義室の場合は50席。

対象：どなたでも。小学校高学年以上に合わせた内容です。

◆子ども優先◆マークの回は、子ども(小・中学生)の方を優先して実施します。